



令和3年度

予算のあらまし



花と歌舞伎と名水のまち

小鹿野町

目 次

はじめに	1
1 人口減少にまけない 小さくても輝き続けるまち	2
2 本町の自然や特性を活かした地域経済の創生	3
3 かがやく未来へ おがの人づくり	6
4 すべての世代に配慮された社会保障の充実	10
5 快適で安心して暮らせる環境の整備	14
6 その他の取組	16
7 秩父広域市町村圏組合への負担金等	17
令和3年度小鹿野町予算の概要	18
資料編	
1 使途の明確化が必要な財源の充当	19
2 財政指標	20
3 一般会計当初予算の推移	20
4 普通交付税の推移	20
5 基金（貯金）残高の推移	21
6 地方債（借金）残高の推移	21
7 小鹿野町役場・担当一覧	22

はじめに

新型コロナウイルス感染症について、未だ終息の兆しが見えず、世界的に猛威を振るっております。町民の皆様にも、緊急事態宣言下には、多くの制約をお願いし、感染拡大防止にご協力いただきましたことについて、心より感謝申し上げます。5月より、高齢者へのワクチン接種が開始され、今後、対象者を拡大し実施していくこととなりますが、町民の皆様にも少しでも早くワクチン接種を実施できるよう、国や県、秩父圏域市町、秩父郡市医師会と連携し、対応してまいりますので、今後ともご協力をお願いいたします。

さて、本町の令和3年度の財政についてですが、自主財源の根幹である町税では、町民税が人口減少に伴う減収に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により、更なる減収が見込まれております。また、歳入の35%を占める地方交付税につきましても、合併したことによる特例措置分が令和2年度までで終了したため、歳入については厳しい状況となっております。一方、歳出においては、高齢化に伴う社会保障費の増加や公共施設の老朽化対策などに、毎年多くの費用を要しており、歳入歳出ともに見直しを行うことが必要不可欠となっております。

そのため、歳入においては国県支出金など、あらゆる財源の確保に積極的に取り組み、歳出においては、事業効果の見込めない事業についてはスクラップを行い、経常的な経費についても常に改善することを職員全員が意識し、歳出削減を推進することによって、町民ファーストの行財政運営に向けた予算編成をしたところでございます。

今年度は、令和元年度の台風19号で被災した町道704号線について、早期復旧を目指して全力で取り組んでまいります。さらに、安心・安全なまちづくりの中心となる庁舎の整備についても、厳しい財政運営の中ではありますが、令和4年度にかけての継続事業として、町民の安心・安全を第一に考え、防災拠点となる新庁舎整備を進めてまいります。

本予算のあらまは、令和3年度予算を町民の皆様にご理解いただくため、主なものについてご説明したものとなっております。なお、予算計上した事業におきましても、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、やむなく延期または中止とする場合もございます。

引き続き皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます、発行に当たっての挨拶といたします。

令和3年5月

小鹿野町長 森 真太郎

1 人口減少にまけない 小さくても輝き続けるまち

住み続けたいまちづくり・交流活動の推進

定住者の就職や結婚、住居の取得など人生の転機において、小鹿野町に住み続けることを選択したくなるまちづくりを進めます。人口の減少を抑制するため、住まいや仕事の確保なども含めた積極的な移住・定住対策を進めます。

町の内外を問わず、小鹿野町を愛し、まちづくりに関わる人を増やすことで、様々な人の技術・知識を融合させたまちの活性化を図ります。

【新規】

結婚新生活支援事業	180万円	担当：住民生活課
-----------	-------	----------

少子化対策の一環として、世帯所得400万円未満で、夫婦ともに39歳以下の新婚世帯が新居を構える費用（住宅取得費、引越費用、家賃など）の一部を補助します。



【一部新規】

移住就業支援金事業費	500万円	担当：総合政策課
------------	-------	----------

国の制度に基づき、Uターンでの就業者や起業した方へ助成金を交付します。今年度より、新たに町内に移住してテレワークをする方や関係人口（継続的にふるさと納税をしていただいている方で町内に移住した方など）についても交付の対象となります。

【継続】

関係人口創出推進事業費	614万円	担当：まちづくり推進室
-------------	-------	-------------

空き公共施設や空き家等を活用し、ワーケーション・テレワークを実施します。都市圏企業の従業員やフリーランスに対して、働き場所を提供することにより関係人口の増大及び移住者の増加、地域活性化を図ります。



【継続】

移住促進事業費	217万円	担当：総合政策課
---------	-------	----------

移住相談窓口にて、移住希望者の相談を行うほか、港区や渋谷区仲町会との交流や移住促進のイベントを開催することにより、関係人口及び交流人口の拡大を図ります。



港区全国交流物産展 in 新橋

【継続】

町営住宅修繕費	1,003万円	担当：建設課
---------	---------	--------

一部の町営住宅において新たに駐車場を整備するほか、老朽化している滝原団地4戸の解体工事を行います。

外部人材などの活用

地域おこし協力隊をはじめとする外部人材との協働や官民連携など、新たな風を巻き込んだまちづくりを進めます。町では現在、10名の地域おこし協力隊員が、移住促進や産業・観光振興など、町の活性化に向けた活動を行っています。

【継続】

地域おこし協力隊事業費	2,820万円	担当：総合政策課
-------------	---------	----------

移住検討者に対しての相談業務や町の案内のほか、ワークショップなどのイベントを開催し、関係人口の創出などに6名の隊員が活動しています。

【継続】

観光パワーアップ事業費	470万円	担当：おもてなし課
-------------	-------	-----------

小鹿野町の観光名所となった両神山麓花の郷ダリア園をさらに活性化させるため、作業支援やPR活動、新たな商品開発などに1名の隊員が活動しています。

【継続】

クライミングによるまちおこし事業費	570万円	担当：おもてなし課
-------------------	-------	-----------

クライミングパーク神悦館でのボルダリング指導や二子山のPRなど、観光振興に1名の隊員が活動しています。

【継続】

産業イノベーション事業費	1,409万円	担当：産業振興課
--------------	---------	----------

森林整備や地元木材を活用した商品開発などの森林サービス事業の振興や有機ブロッコリー栽培を中心とした農業振興などに2名の隊員が活動しています。

2 本町の自然や特性を活かした地域経済の創生

農林業の振興

農林業については、若い人が新たに農林業を始めることができる環境を整備するとともに、「おがの」ならではの「おがのでなければ買えない・食べられない」特産品の開発を目指します。また、水路の整備や有害鳥獣対策も推進します。

【一部新規】

新規就農者等育成事業費	981万円	担当：産業振興課
-------------	-------	----------

町の農業振興のため、出荷等の販売を目的に営農している認定農業者及び認定新規就農者に対して営農上必要な資材費の一部を助成します。

【継続】

次世代担い手自立促進事業費	900万円	担当：産業振興課
---------------	-------	----------

新たな農地を取得または借り受け、独立した新規就農者が農業経営を継続していけるよう、自営農業を始めてから経営が軌道に乗るまでの間、最長5年間、補助金を交付して支援します。



【継続】

集落支援総合対策事業費	500万円	担当：産業振興課
-------------	-------	----------

昨年度に引き続き、地域農業の活性化や有害鳥獣対策に集落支援員を配置することで、集落の維持を支援します。

【一部新規】

遊休農地解消総合対策事業費	262万円	担当：産業振興課
---------------	-------	----------

遊休農地の有効活用を図るため、しゃくし菜栽培に新規参入する農家に対して補助するほか、遊休農地を活用し農地を耕す費用等を補助することで、遊休農地解消に向けた支援を行います。また、遊休農地を活用した新規作物導入の提案を受け付けます。



【継続】

県費単独土地改良事業費	1,998万円	担当：産業振興課
-------------	---------	----------

小鹿野用水水位計の更新を行うほか、小鹿野用水に自動転倒堰を設置し、大雨時の対策を行います。また、農道三島線の舗装工事についても、引き続き行います。



【継続】

県営かんがい排水事業（基幹水利施設補修型）	1,129万円	担当：産業振興課
-----------------------	---------	----------

埼玉県が主体となり、平成26年度より実施している小鹿野用水長寿命化のための補修事業に対して負担金を支出します。

【一部新規】

有害鳥獣駆除実施費	1,578万円	担当：産業振興課
-----------	---------	----------

有害鳥獣による農作物被害や駆除数は年々増加しているため、獣害防止用防護柵設置に対して助成することで農作物被害の減少を図るほか、駆除を実施している猟友会の免許取得及び狩猟者登録費用等に対しても助成を行い、猟友会の負担軽減を図ります。



【一部新規】

山村生活安全対策事業費	1,710万円	担当：産業振興課
-------------	---------	----------

山村生活安全対策工事を行う事業です。令和3年度については、両神薄上大胡桃地内において、土砂流出防止のための対策工事を実施します。

【一部新規】

森林環境譲与税運用事業費	1,139万円	担当：産業振興課
--------------	---------	----------

国から交付される森林環境譲与税を財源として行う事業です。秩父地域森林・林業活性化協議会集約分科会と連携し、森林経営管理権の集積業務を行うほか、木材利用と木育を推進するため、木製おもちゃの製作や木工デザインワークショップなどを実施します。また、木育事業の一環として、製作した木製おもちゃを、出産された家庭への誕生祝い品として配付します。



小鹿野町オリジナルおもちゃ
「おがのダリアブロック」

商工業の振興及び起業・就労支援

商工業については、商店街の魅力向上のため、既存団体と協働して「地域の稼ぐ力」を高めます。企業支援としては、IT化など時代のニーズに即した業態転換への支援を積極的に行うほか、定住促進を積極的に行うためにも重要な就労の場の確保に向け、起業・創業への支援も行います。

【継続】

商工関係団体等補助金	745万円	担当：おもてなし課
------------	-------	-----------

西秩父商工会に対して運営費の一部を補助するほか、商店街の活性化のため、シルクロード商店会に対しても活動費の一部を補助することで、町の商工業の発展に寄与します。

【一部新規】

店舗・住宅リフォーム資金助成事業費	600万円	担当：産業振興課
-------------------	-------	----------

町内居住者が、町内事業者へ依頼して、居住環境の改善や生活の向上のために行う住宅等リフォーム工事に対して、資金の一部を補助することで町内経済の活性化を図ります。令和3年度は、熱中症対策として、空調設備未設置住宅が行う空調設備設置に係る費用に対しても補助します。



【一部新規】

企業支援事業費	724万円	担当：産業振興課
---------	-------	----------

町内企業に対してITコーディネーターによるITセミナーを開催し、IT技術を活用した経営相談やIT産業への業態転換などの支援を行うことで、町内企業の更なる発展と県内外企業との競争力の強化を図ります。また、水道料金が改定されることに伴い、大口利用事業者に対して水道料金増加分の一部を補助します。さらに、町内で起業する際の金融機関からの借入に対して、その利息分に補助金を交付し起業・創業を支援します。



【新規】

特定地域づくり事業費	1,102万円	担当：まちづくり推進室
------------	---------	-------------

人口急減地域において、農林水産業、商工業等の地域産業の担い手を確保するため、季節毎の労働需要等に応じて、複数の事業者の事業に従事する労働者の派遣業を行う「特定地域づくり事業協同組合」の設立を目指します。設立後は、地域商社や町内民間企業などへ人材派遣を行い、町の農林業や商工業等の人手不足の解消を図ります。



観光の振興

観光については、歴史と自然を生かした「花と歌舞伎と名水のまち」を更に推進するとともに、新たな資源を活かした観光振興を図ります。

【一部新規】

ふるさとまつり開催事業費	400万円	担当：おもてなし課
--------------	-------	-----------

ふるさとまつりは、ふるさとを離れ生活している人達や、都会に住む人々が、地域住民とあい集い共に楽しみ、共に語り合い、心の触れ合うふるさとづくり、魅力ある地域づくりの進展に寄与することを目的に旧両神村で始まりました。毎年、多くの方にご来場いただいておりますが、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、やむなく中止としました。令和3年度は、感染症対策を徹底し歌謡ショーは行わない内容に変更して開催します。



【継続】

アウトドア・アクティビティ推進事業費	92万円	担当：おもてなし課
--------------------	------	-----------

町の豊かな自然を活用したアクティビティの開発などをアウトドアを主に扱っている民間企業と連携して行い、アウトドア関連の観光振興を図ります。

【継続】

両神山麓花の郷ダリア園支援事業費	67万円	担当：おもてなし課
------------------	------	-----------

両神山麓花の郷ダリア園は、毎年約350種類、5,000株のダリアが咲き、町の観光名所の一つとして、観光客をはじめとした多くの方が訪れています。令和3年度も、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、運営を支援します。



【継続】

観光協会補助事業費	651万円	担当：おもてなし課
-----------	-------	-----------

小鹿野町観光協会では、春祭りや鉄砲まつりなどのポスター作成やイベント時にブースを出展するなどして広報活動を行い、観光振興を図っています。また、昨年度より、尾ノ内氷柱やダリア園などを持続可能な観光地とするため、有償ボランティアの募集についても行っており、地域観光の維持に取り組んでいます。これらの活動に対して、町は補助金を交付し支援します。



両神山開山式の様子

【継続】

国民宿舎運営費補助金	966万円	担当：おもてなし課
------------	-------	-----------

国民宿舎両神荘の運営に対し、補助金を交付して支援します。

【一部新規】

地域商社事業費	4,481万円	担当：まちづくり推進室
---------	---------	-------------

民間活力を導入した地域商社・観光DMOを設立することで、町の観光事業及び観光施設運営を見直すとともに、観光事業の活性化を図ります。令和3年度は、観光施設運営事業者及び経営者の公募を行い、地域商社の設立及び運営を支援します。

3 かがやく未来へ おがの人づくり

幼児教育・保育・学校教育の充実

幼児教育・保育及び学校教育については、伝統文化や地域の人々との交流を通じて、まちの将来を担う子どもたちが、ふるさとの良さを実感し町に貢献しようとする「郷土小鹿野に根ざした人づくり」を進めます。

【継続】

おがの保育所運営関連事業	15,497万円	担当：住民生活課
--------------	----------	----------

0歳（8か月）から2歳児の保育を行う「おがの保育所」の管理運営に関する事業費です。また、こども園分も含めた乳幼児及び園児に対して給食を提供しています。令和3年度は老朽化した厨房設備の更新を行います。

【継続】

こども園運営関連事業	11,088万円	担当：住民生活課
------------	----------	----------

昨年度開設した3歳児から5歳児の保育・教育を行う幼保連携型認定こども園「おがのこども園」の管理運営に関する事業費です。

【継続】

スクール・サポート・スタッフ配置事業費	287万円	担当：学校教育課
---------------------	-------	----------

生徒が授業で使用する学習プリントや会議資料等の印刷など、授業及び会議の準備補助を行うスクール・サポート・スタッフを配置し、学校運営を支援します。

【一部新規】

学校教育支援事業費	6,682万円	担当：学校教育課
-----------	---------	----------

引き続き、ICT支援員の配置や複式学級への支援を実施するとともに、昨年度GIGAスクール構想で整備したタブレットを有効に活用できるよう支援します。また、自宅でのオンライン学習環境が未整備の家庭に対して、新たに環境を整備する際の費用の一部を補助します。



【継続】

義務教育支援事業費	4,830万円	担当：学校教育課
-----------	---------	----------

今年度も児童及び生徒に対する給食費と教材費の無料化を継続し、子育て世帯の経済的負担の軽減と子育て環境の充実に努めます。



【継続】

小鹿野未来塾開催費	3,780万円	担当：学校教育課
-----------	---------	----------

小中学生の学力向上を目指し、学習指導員による授業サポートやサマースクールでの補習授業を実施するほか、小鹿野高校並びに民間塾などに講師を依頼して、英検及び漢検受験講座や科学講座などを実施します。また、中学生を対象とした補習学習（未来塾）を20回程度実施する予定です。



【継続】

東京オリンピック・パラリンピック学校連携観戦事業費	91万円	担当：学校教育課
---------------------------	------	----------

7月に開催が予定されている東京オリンピック競技大会の陸上競技観戦を、中学1年生の生徒全員を対象に実施する予定です。新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止する場合があります。

【一部新規】

中学生国際交流事業費	50万円	担当：学校教育課
------------	------	----------

グローバル社会に対応できる人材を育成するため、海外の中学校へ生徒を派遣し、交流する事業です。令和3年度では、新たに生徒の派遣先としてどの国が適しているのか調査します。

【一部新規】

学校給食センター運営関連事業	8,267万円	担当：学校教育課
----------------	---------	----------

学校給食センターで行う給食調理や施設維持などの管理運営に関する事業費です。令和3年度は、小中学校で使用している配膳用食器が老朽化しているため更新するほか、給食を運ぶ食缶及び食缶蓄冷材用蓋についても更新します。



生涯学習・芸術・文化活動の充実

生涯学習（芸術・文化を含む）については、多様化する町民のニーズを的確に捉えた学習機会を提供していくとともに、幅広い世代の学びをとおして地域を引っ張っていくリーダー的人材の育成を推進します。

【継続】

文化センター維持管理費及び施設整備費	4,633万円	担当：中央公民館
--------------------	---------	----------

文化センターの維持管理及び施設整備に係る費用です。同施設は生涯学習施設として、講座や教室の開催などで多くの方に利用していただいておりますが、老朽化しているため計画的に改修しています。令和3年度は、舞台機構吊物と玄関屋根トップライトの改修工事を実施します。

【継続】

総合会館維持管理費	1,958万円	担当：両神公民館
-----------	---------	----------

両神ふるさと総合会館の維持管理及び施設整備に係る費用です。同施設内には町立図書館もあり、幅広い世代が利用していますが、開館から約25年が経過し老朽化しているため、改修工事を計画的に実施しています。令和3年度は、1階の空気調和設備更新工事を実施します。

【一部新規】

指定文化財管理費	2,381万円	担当：社会教育課
----------	---------	----------

町にある文化財の管理保護に対して奨励金や補助金を交付します。昨年度に引き続き、飯田八幡神社の屋台、宗吾神社の舞殿、法養寺薬師堂の木造十二神将立像などの保存修理事業に補助金を交付するほか、令和3年度は絹本着色十六善神像保存修理事業と奈倉館顕彰碑建立事業に対して、新たに補助金を交付し文化財保護に努めます。

【一部新規】

文化財資料整理事業費	781万円	担当：社会教育課
------------	-------	----------

貴重な資料である合角ダム水没地域の資料整理を継続して行うとともに、これまでの調査で蓄積した発掘出土品の内容をまとめた「合角ダム水没地域埋蔵文化財発掘調査報告書3」を発行します。

【一部新規】

歌舞伎のまちづくり事業費	782万円	担当：社会教育課
--------------	-------	----------

小鹿野歌舞伎は町を代表する伝統芸能であり、小鹿野歌舞伎さろんにおいて衣装等の常設展示を行っていますが、令和3年度は歌舞伎さろん隣の倉庫を、演目で使用するかつらの保管庫兼補修作業場へと改修します。また、昨年度延期した第50回歌舞伎・郷土芸能祭は、感染予防対策を徹底し開催いたします。



歌舞伎・郷土芸能祭

スポーツ・レクリエーションの充実

町民がいつまでも健康で生き生きと暮らすことができるよう、ライフスタイルに合わせたスポーツ・レクリエーションの普及・促進を図ります。

【一部新規】

ロードレース大会開催費	296万円	担当：社会教育課
-------------	-------	----------

毎年、招待選手を招くなどして盛大に開催されてきましたが、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、やむなく延期としました。令和3年度は、感染症の状況を見ながら、町民の健康増進と町のPRも兼ねて開催します。また、ランナーの安全に配慮したコースへと変更します。



【継続】

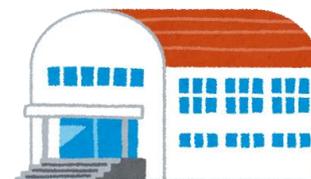
スポーツ振興費	477万円	担当：社会教育課
---------	-------	----------

町民の健康づくりと生涯スポーツの推進を図るため、スポーツ少年団やスポーツ協会に助成を行い、育成に努めます。また、地区運動会等の事業も支援します。

【一部新規】

体育館維持管理費	1,337万円	担当：社会教育課
----------	---------	----------

長若、三田川、日尾、両神の各体育館と両神剣道場の維持管理にかかる費用です。町営体育館はスポーツ協会やスポーツ少年団等の各種団体や町民など多くの方に利用されており、老朽化が進んでいます。令和3年度は、三田川体育館の屋根について改修工事を行います。



【一部新規】

総合運動公園維持管理費	1,147万円	担当：社会教育課
-------------	---------	----------

総合運動公園内の野球場及びテニスコート、ナイター設備等の維持管理にかかる費用です。野球場やテニスコートは、スポーツ協会やスポーツ少年団を中心に、町内外の多くの方が利用しています。令和3年度は、野球場の内外野間の芝のすき取りやグラウンドの不陸調整を行い、利用しやすい環境を整備します。



総合運動公園 野球場

児童・青少年の健全育成

児童・青少年の健全育成については、子どもたちの自主的な活動を育みながら、地域社会の一員としての自覚と責任を身につけた人材の育成に努めます。

【継続】

青少年相談員活動費・青少年健全育成対策費	72万円	担当：社会教育課
----------------------	------	----------

青少年相談員が実施する子供ソフトボール・ポートボール大会や子どもバスハイクなどの活動に対する補助、青少年育成推進員によるパトロールなど、児童・青少年の健全育成を推進します。



人権の尊重と男女共同参画

町民の人権意識の向上や人権教育を推進し、差別意識や偏見などによる人権侵害の抑制を図ります。男女共同参画社会の実現に向けた施策を推進し、男女がお互いに支え合い、だれもが性別や年齢に関わりなくその個性と能力を十分に発揮でき、安心して生活できる社会の実現を目指します。

【継続】

人権施策推進事業費・人権教育推進事業費	132万円	担当：総務課・社会教育課
---------------------	-------	--------------

年齢・性別・国籍など様々な人権問題の解消を図り、一人ひとりの人権を尊重し、温かい共生社会の実現を目指します。

県立小鹿野高等学校との協働

県立小鹿野高等学校の魅力化・活性化と地域創生を結びつけ、双方向の支援・協働体制の確立に向けて全町が一体となった取組を推進します。

【継続】

企画事務費【一部】	66万円	担当：総合政策課
-----------	------	----------

地域や町が一体となり連携するための委員会を設置するなどして、小鹿野高校が進める学校づくりに対するサポート体制を構築することで、町内唯一の公立高校の維持に向け支援します。

【継続】

ちちぶ定住自立圏推進事業費	1,500万円	担当：総合政策課
---------------	---------	----------

定住自立圏を推進する事業です。秩父市が中心となり1市4町で、医療、保健・福祉、教育、産業振興、環境など様々な事業に取り組んでいます。

令和3年度も引き続き、高校との連携事業、免許返納者への交通費支援事業を実施します。

4 すべての世代に配慮された社会保障の充実

子どもから高齢者までの地域包括ケアシステムの充実

地域と行政機関等とのパイプ役を担い、地域の困りごとなどに対応するとともに、自主的な活動を推進する集落支援員を配置するなどして、安心して生活できる環境づくりを推進します。また、将来に向けて質の高いサービスを提供するため、民間事業者と連携し、サービス内容の充実を目指します。

【新規】

集落支援総合対策事業	500万円	担当：福祉課・保健課
------------	-------	------------

ひきこもり者への支援や高齢化が進行する地域における健康長寿の魅力ある地域づくりを推進するため、集落支援員を配置します。

【継続】

社会福祉事務費（一部）	24万円	担当：福祉課
-------------	------	--------

民間事業者が行う地域移動販売事業に対して、運営費の一部を補助し支援します。



子育て支援の充実

「ほっとママステーション」を中心に、保健師や保育士などの専門職による妊娠期からの切れ目のない子育て支援を行うとともに、地域全体で子育て世代の支援体制を強化します。

【継続】

母子保健費	1,334万円	担当：住民生活課・保健課
-------	---------	--------------

引き続き、不妊や不育症の検査費・治療費への補助や法定健診ではない2歳児、5歳児への健診を実施するなど、妊娠期からの切れ目のない支援を実施します。また、保健師等によるオンラインでの子育て相談も実施します。



【継続】

子育て支援金給付事業費	625万円	担当：住民生活課
-------------	-------	----------

町の宝である次世代を担う子どもの健全育成と子育て家庭の経済的負担を軽減するため、子育て支援金を給付します。第1子及び第2子を出産した方へは5万円、第3子以降のお子さんを出産した方へは50万円を5年間に分けて支給します。



【継続】

子育て支援センター運営関連事業	1,352万円	担当：住民生活課
-----------------	---------	----------

子育て支援センターの運営にかかる費用です。専任の保育士が常駐し、子育て家庭が抱える育児不安に対しての相談や子育てサークルなどへの支援を行います。また、一時預かり保育の実施など、子育て環境の充実を図ります。



子育て支援センターの様子

【継続】

放課後児童対策事業費 民間放課後児童対策事業費	5,924万円	担当：住民生活課
----------------------------	---------	----------

町営の両神学童保育室の運営と4つの民間学童保育室の委託にかかる費用です。学童保育室は各小学校区ごとに設置されており、子どもの遊びや生活の支援を通して健全な育成を図り、子育て世帯を支援します。



【一部新規】

プレーパーク事業費 みどりの村関連施設管理運営費	1,934万円	担当：住民生活課 おもてなし課
-----------------------------	---------	--------------------

プレーパーク事業を行う団体及び指導者育成のための支援を行うほか、事業の普及啓発などを行います。また、プレーパーク事業に合わせ、みどりの村の農業資料館をプレーパーク施設として、若者センターをワーケーション施設として、それぞれ活用できるように改修工事を行います。



農業資料館

【継続】

こども医療費 ひとり親家庭等医療費支給事業費	3,643万円	担当：住民生活課
---------------------------	---------	----------

18歳までの子どもの医療費やひとり親家庭における医療費の一部を無料化し、子育て世帯及びひとり親家庭の経済的負担の軽減を図るとともに、疾病の早期発見、早期治療を促進します。

【継続】

通学費助成事業費	281万円	担当：住民生活課
----------	-------	----------

小鹿野町から町外の高等学校へ通学する生徒及び町外から小鹿野高等学校へ通学する生徒に対して、通学費を月額3,000円を上限に補助します。



高齢者福祉の充実

高齢者福祉支援については、増加する介護需要に対応できるよう、福祉サービスの安定的な供給に努めるとともに、高齢者自身が地域づくりの担い手として生きがいを持ちながら、健康で暮らすことができる環境づくりを進めます。

【継続】

介護保険事業費	21,668万円	担当：福祉課
---------	----------	--------

介護予防事業の充実及び緩和型の総合事業の実施に積極的に取り組み、介護給付費の増加を抑制していき、保険事業の安定的な運営を確保します。



【継続】

後期高齢者医療特別会計繰出金	18,182万円	担当：福祉課
----------------	----------	--------

75歳以上の方が加入している保険です。高齢者の健康づくりを推進しながら、保険事業を維持します。

【継続】

敬老会開催費	130万円	担当：福祉課
--------	-------	--------

例年75歳以上の高齢者を対象に開催していた敬老会ですが、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和3年度は感染症対策を徹底した上で、参加者を限定し内容を変更して開催します。



【継続】

シルバー人材センター運営費補助金	800万円	担当：福祉課
------------------	-------	--------

シルバー人材センターは、地域の経験豊かな高齢者の方々に仕事を斡旋し、働くことを通じて高齢者の生きがいと健康づくりに寄与することで、活力ある地域社会づくりに貢献しています。

障害者福祉の充実

障害者福祉については、障害者が生き活きと生活できるまちを目指し、障害のある人もない人も身近な地域で共に支え合う共生社会の実現に向けた取組を推進します。

【継続】

障害者総合支援事業費・障害者地域生活支援事業費 ・障害者等生活支援事業費	38,520万円	担当：福祉課
---	----------	--------

障害のある方に対し、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援するとともに、医療や福祉サービス、福祉用具などの費用を助成します。また、引き続き1市4町で設置する基幹相談支援センターの運営を支援します。

【継続】

重度心身障害者医療費	3,962万円	担当：福祉課
------------	---------	--------

重度心身障害者に対し、医療の給付に係る一部負担金等について助成金を支給し、経済的負担を軽減します。

【継続】

精神障害者共同作業施設費	1,270万円	担当：保健課
--------------	---------	--------

障害のある方が社会とのつながりを持ちながら、安定した療養生活を継続できるように支援する、ふれあい作業所の運営に係る費用です。

保健・医療の充実

健康づくりについては、健康寿命の延伸に向けて正しい食生活習慣、運動習慣の普及に努めるとともに、地域ぐるみで進める支え合いの健康対策を促進します。医療については、国保町立小鹿野中央病院を核とする地域医療体制の安定的な運営に努めます。

【継続】

小児予防接種費・予防接種費	2,696万円	担当：保健課
---------------	---------	--------

乳幼児や児童生徒にB型肝炎ワクチン、ロタウイルスワクチンなどの感染症に対する予防接種や、高齢者の肺炎球菌ワクチンへの予防接種に対して助成するほか、中学3年生や高齢者へのインフルエンザ予防接種に対しての助成も引き続き行います。また、令和元年度から対象者を限定し実施している風疹感染防止のための抗体保有検査及び予防接種については、最終年度となります。



【継続】

検診費・小児健診費	1,354万円	担当：保健課
-----------	---------	--------

人間ドックや各種がん検診等に対して引き続き助成を行い、特定健診の受診を促進し、定期的に受診してもらうことで、早期の発見、治療につなげ、医療費の削減を図ります。大人的生活習慣病予防健診のほか、中学2年生を対象とした小児生活習慣病予防の検査と教育も実施します。



【継続】

健康指導費	553万円	担当：保健課
-------	-------	--------

地域や個別の健康指導など保健活動を進める事業です。コバトン健康マイレージの推進や「いつでも健康相談」委託事業、自殺対策、心の健康づくり事業、熱中症予防対策を実施します。小学生のフッ素洗口及び口腔指導も引き続き実施します。

【継続】

健康増進プログラム推進事業費	87万円	担当：保健課
----------------	------	--------

昨年度に引き続き、フレイル（加齢により心身が古い衰えた状態）対策として、低栄養、筋肉量低下による身体機能の低下予防や生活習慣病等の重症化予防のため、いきいき館等において集団の教室や個別の相談指導等を実施します。

【継続】

国民健康保険特別会計繰出金 国民健康保険制度改正対策事業費	11,374万円	担当：福祉課
----------------------------------	----------	--------

国民健康保険は町民の約3分の1の方が加入している重要な保険です。県での広域運営となっていますが、被保険者の負担軽減のため一般会計からの繰出を実施します。今後も、医療給付費の抑制を図るため、より一層保健事業を充実します。

【継続】

病院事業負担金	28,052万円	担当：保健課
---------	----------	--------

国保町立小鹿野中央病院は、地域の中核病院であるとともに、地域包括ケアの中心となる施設です。今後も地元医師会の支援等により、安定した診療体制を確保するとともに、地域に親しまれ信頼される病院を目指します。

【令和2年度繰越事業】

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種体制確保事業費	3,449万円	担当：保健課
---------------------------	---------	--------

令和2年度予算の繰越事業として、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種体制確保のための事業です。5月より、高齢者の方を対象にワクチン接種を実施しています。町民の皆様全員に少しでも早くワクチン接種を実施できるよう全力で取り組みます。

5 快適で安心して暮らせる環境の整備

地域整備と公共施設の有効活用

土地に関わる多くの行政活動等に支障をきたさぬよう、地籍調査を継続的に実施することで、円滑な土地利用の推進を図ります。

【継続】

地籍調査事業費

3,735万円 担当：建設課

国土調査法に基づく、地籍調査に係る費用です。令和3年度は、下小鹿野2地区の現地調査を行うほか、令和元年度実施分の認証及び登記、令和2年度実施分の地籍簿等の作成を行います。

道路・公共交通

道路・公共交通については、町民の通勤・通学や生活の利便性を向上させるため、道路の改良を計画的に進めてまいります。

【継続】

道路管理費

2,364万円 担当：建設課

町道の維持管理に係る事業です。道路の除雪作業を円滑に実施するため、除雪作業車両の維持管理費を含め除雪業務を委託するほか、大雪の際に行政区において実施した除雪作業に対して費用の一部を助成し、降雪時の早急な交通状況の改善に努めます。



【継続】

道路メンテナンス事業費

1,300万円 担当：建設課

国の補助金を活用し、町が管理する橋梁の点検を実施します。令和3年度は、町道416号線天狗岩橋外42橋について実施します。

【継続】

町単独道路整備事業費

6,900万円 担当：建設課

町道の舗装や改良、維持管理に係る費用です。毎年度、地元からの要望等により改良工事等を実施しています。令和3年度は、町道117号線（腰之根地区）拡幅事業の詳細設計、用地測量等を行うほか、町道44号線外6路線の改良工事等を実施します。

【継続】

道路橋梁災害復旧費

36,001万円 担当：建設課

令和元年10月の台風19号により被災した町道704号線について、早期な復旧を目指し取り組んでまいります。



令和元年10月時点



令和3年3月時点

【継続】

過疎バス対策費・町営バス運行費

7,607万円 担当：おもてなし課

西武観光バスが運行する志賀坂線及び倉尾線に対して補助金を交付し支援することで路線の維持に努めるほか、西武秩父駅から両神温泉薬師の湯間などにおいて町営バスの運行を行います。これらの路線について、77歳以上の方は、優待券の取得により無料でご利用いただけます。

【継続】

地域公共交通確保対策費	800万円	担当：おもてなし課
-------------	-------	-----------

小鹿野・下小鹿野・伊豆沢・長若地区の地域内及び両神地区の一部を運行範囲として、乗合タクシーを運行しています。令和3年3月より当日予約が可能となりました。なお、ご利用には事前の登録が必要となります。



生活環境の充実

生活環境については、河川の水質保全を図るため合併処理浄化槽の普及に努めます。また、町ぐるみでごみの減量化や資源のリサイクル化に取り組みます。

【一部新規】

衛生センターし尿処理費	11,484万円	担当：住民生活課
-------------	----------	----------

し尿及び浄化槽・生活雑排水等の汚泥を効率的に処理する施設の維持管理費です。施設の維持管理には資格を持つ専門的な技術の保有が必須であり、今後の広域化を踏まえた上で、令和3年度より、施設の運営については民間事業者への業務委託を実施します。



【継続】

浄化槽設置管理等特別会計繰出金	4,550万円	担当：住民生活課
-----------------	---------	----------

町設置型合併浄化槽の設置及び維持管理は浄化槽設置管理等特別会計にて行っております。財源が不足する分について一般会計より繰り出しを行います。

安心・安全対策

安心・安全対策については、近年、大型台風や集中豪雨、豪雪などの自然災害による被害を受けていることから、防災対策と体制の強化に努めます。また、観光客の増加や町民の生活様式の変化等に応じた交通安全対策や防犯対策を進めます。

【継続】

機械器具維持管理費	562万円	担当：総務課
-----------	-------	--------

消防団に配備されている消防車両（38台）やデジタル無線機、AEDなどの維持管理にかかる費用です。昨年度に引き続き、配備されている車両に対応する運転免許を取得するために団員が負担する費用の一部に対して補助します。

【一部新規】

防火水槽等新設費	600万円	担当：総務課
----------	-------	--------

火災の際、消火活動の為に必要な施設の 하나가防火水槽であり、地元分団より要望を受け、必要な箇所に新設しています。令和3年度は、小鹿野上一丁目地内（観光交流館駐車場）に1基新設します。



【継続】

消防施設備品購入費・消耗資器材等購入費	353万円	担当：総務課
---------------------	-------	--------

消防団に配備する資機材や備品等の購入にかかる費用です。消防活動に欠かすことのできない消防ホースや特定小電力トランシーバー、ヘッドライトなどを購入します。

【一部新規】

消防施設維持管理費	993万円	担当：総務課
-----------	-------	--------

町が管理している消防団の詰所や防火水槽などの消防施設の維持管理にかかる費用です。主に両神地内を管轄する第5支団は、平成28年度に8分団から3分団に再編しており、再編後、計画的に詰所建設を行っています。令和3年度は第5支団第2分団の詰所建設に向けた用地の測量及び購入のほか、設計業務を行います。

【継続】

防犯灯維持管理費	428万円	担当：住民生活課
----------	-------	----------

安心安全なまちづくりに伴う、防犯灯の整備及び維持管理にかかる費用です。行政区からの要望を受け、防犯上必要な箇所に、防犯灯の設置を行います。

【継続】

防犯のまちづくり推進事業費	109万円	担当：住民生活課
---------------	-------	----------

各地域で組織されている自主防災・防犯組織のご協力により防犯パトロールを実施していただいているほか、交差点や通学路等に防犯カメラを設置するなど、町民の安心安全な生活の確保に努めます。



6 その他の取組

【新規】

衆議院議員選挙執行費	1,063万円	担当：総務課
------------	---------	--------

任期満了に伴う衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行が予定されています。

【新規】

町長選挙及び町議会議員一般選挙執行費	2,523万円	担当：総務課
--------------------	---------	--------

任期満了に伴う町長選挙及び町議会議員一般選挙の執行が予定されています。令和2年6月に法律が改正され、候補者が選挙運動に要する選挙用車両レンタル料やビラ、ポスターの作成費用などの一部について、公費負担とすることができるようになりました。

【一部新規】

庁舎整備事業費	67,872万円	担当：まちづくり推進室
---------	----------	-------------

新庁舎建設にかかる本年度分の費用です。現小鹿野庁舎の解体工事のほか、新庁舎に使用する木材の調達及び建設工事などを行います。建設工事は令和3年度から4年度にかけて行います。



【一部新規】

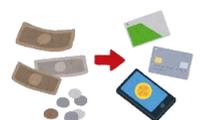
事務局事務費	3,068万円	担当：学校教育課
--------	---------	----------

教育委員会の事務局運営にかかる費用です。教育委員会で管理している車両の維持管理費のほか、児童生徒のSNS等への不適切な書込み等を早期発見するための学校ネットパトロール業務委託や、学校施設等で使用されていた高圧トランス・高圧コンデンサに含まれていた高濃度及び低濃度PCBの処理業務委託を行います。

【一部新規】

税務事務費・住民基本台帳関係事務費	996万円	担当：税務課・住民生活課
-------------------	-------	--------------

税務課や住民生活課で行っている税関連証明及び住民票等の発行窓口事務などに要する費用です。現在、コンビニでマイナンバーカードを利用して、住民票や印鑑証明書が発行できますが、税証明書の一部も発行できるようカードの利便性を高めます。また、窓口での交付手数料の納付について、キャッシュレス決済を導入します。



7 秩父広域市町村圏組合への負担金等

秩父広域市町村圏組合は、秩父地域の1市4町における10事業を共同処理しており、各事業の負担割合等に応じて、各市町から負担をしています。

種別	担当課	内容	科目	金額 (万円)
一般管理費	総合政策課	議会・総務業務についての負担金です。	負担金	1,842
水道事業	総務課	消火栓の設置や維持管理についての負担金です。	負担金	401
	住民生活課	水道事業についての負担金及び出資金です。 水道料金が統一されることに伴う高料金対策補助金及び新型コロナウイルス感染症対策による統一料金適用先送り負担金を措置し、町民負担を軽減するほか、水道局において実施する広域化や運営基盤強化の国庫補助事業に対して、繰出基準に基づく出資を行います。	負担金	8,282
出資金			12,986	
清掃費	住民生活課	秩父クリーンセンターと秩父環境衛生センターのごみ処理業務についての負担金です。	負担金	7,653
斎場費	住民生活課	秩父斎場の火葬業務についての負担金です。	負担金	1,571
自立支援審査会費	福祉課	自立支援審査会についての負担金です。	負担金	126
救急医療施設費	保健課	救急医療施設についての負担金です。	負担金	691
結核予防費	保健課	結核予防にかかるエックス線検査についての負担金です。	負担金	225
消防費	総務課	常備消防の業務についての負担金です。	負担金	24,382
循環器検診費	学校教育課	児童生徒の循環器検診についての負担金です。	負担金	61
介護認定審査会費	福祉課	介護認定審査会についての負担金です。(介護保険特別会計)	負担金	601
			合計	58,821

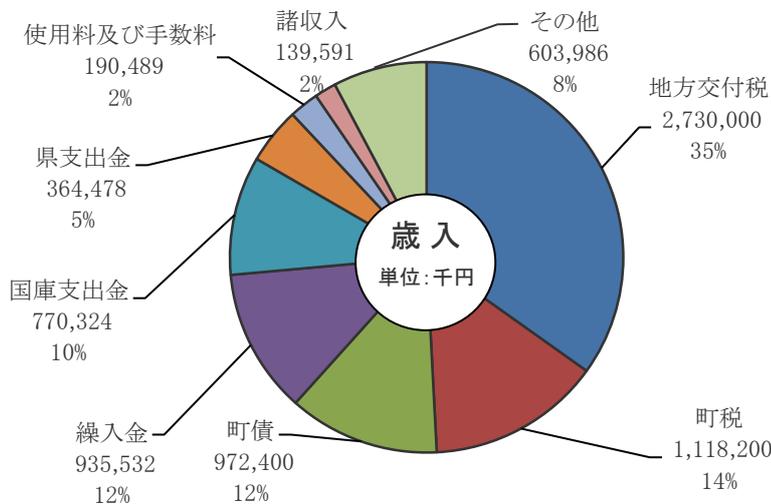
令和3年度小鹿野町予算の概要

全会計予算規模

会計名	予算額	前年度対比
一般会計	78億2,500万円	5.2%
国民健康保険特別会計	14億1,781万8千円	5.4%
後期高齢者医療特別会計	2億9,226万5千円	3.4%
介護保険特別会計	16億8,782万2千円	△0.3%
浄化槽設置管理等特別会計	1億5,400万円	6.2%
病院事業会計	15億6,419万4千円	△3.0%
国民宿舎事業会計	2億2,739万3千円	△6.6%
合計	131億6,849万2千円	3.2%

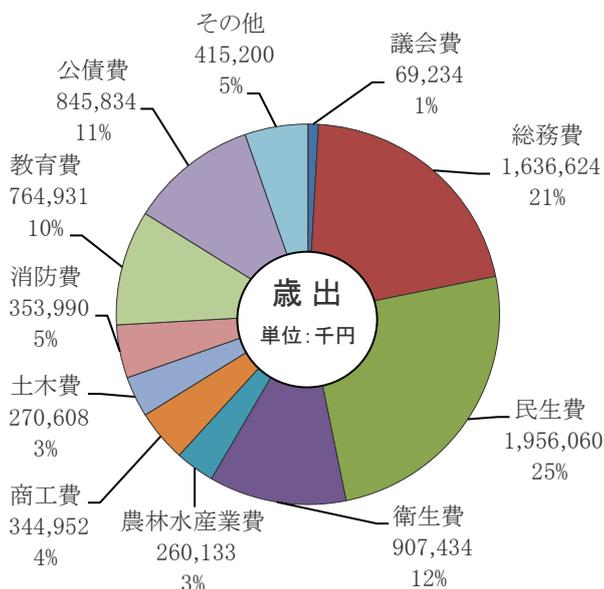
一般会計歳入歳出予算構成比

歳入

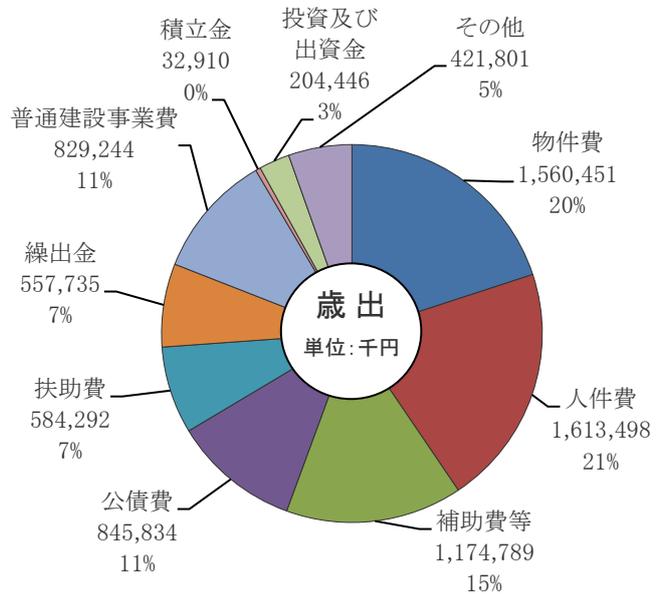


歳出

目的別



性質別



※構成比はそれぞれ四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

資料編

1 使途の明確化が必要な財源の充当

- 令和5年度までの措置として、東日本大震災からの復興を目指し個人住民税に500円加算した分、合計2,801千円は、「款8消防費・項1消防費・目4防災費」へ充当します。
- 入湯税は、環境衛生施設・鉱泉源の保護管理施設・消防施設その他消防活動に必要な施設整備・観光の振興に要する費用に充てるために課税されているものです。
令和3年度分の3,001千円は、「款6商工費・項1商工費・目3観光費」へ充当します。
- 消費税率改定に伴う地方消費税交付金の増加額112,000千円は、下記の「令和3年度当初予算地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費」により充当します。

令和3年度当初予算地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる
社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

【歳入】	地方消費税交付金（社会保障財源化分）	112,000	千円
【歳出】	社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	1,677,481	千円

(単位：千円)

事業区分	経費	財源内訳			一般財源		
		国県支出金	地方債	その他	社会保障財源分の地方消費税交付金	その他	
社会福祉	社会福祉事業 (社会福祉総務費)	213,193	4,316	0	8,115	21,700	179,062
	障害者福祉事業 (障害者福祉費)	428,360	292,197	0	60	14,700	121,403
	老人福祉事業 (老人福祉費)	139,758	198	0	39,491	10,800	89,269
	児童福祉事業 (児童福祉費)	657,887	224,787	2,800	28,941	43,900	357,459
	小計	1,439,198	521,498	2,800	76,607	91,100	747,193
社会保険	国民健康保険事業 (繰出金)	113,742	31,740	0	2	8,800	73,200
	小計	113,742	31,740	0	2	8,800	73,200
保健衛生	保健衛生事業 (保健衛生総務費)	62,446	5,074	0	285	6,100	50,987
	保健予防事業 (予防費)	62,095	975	0	4,950	6,000	50,170
	小計	124,541	6,049	0	5,235	12,100	101,157
合計	1,677,481	559,287	2,800	81,844	112,000	921,550	

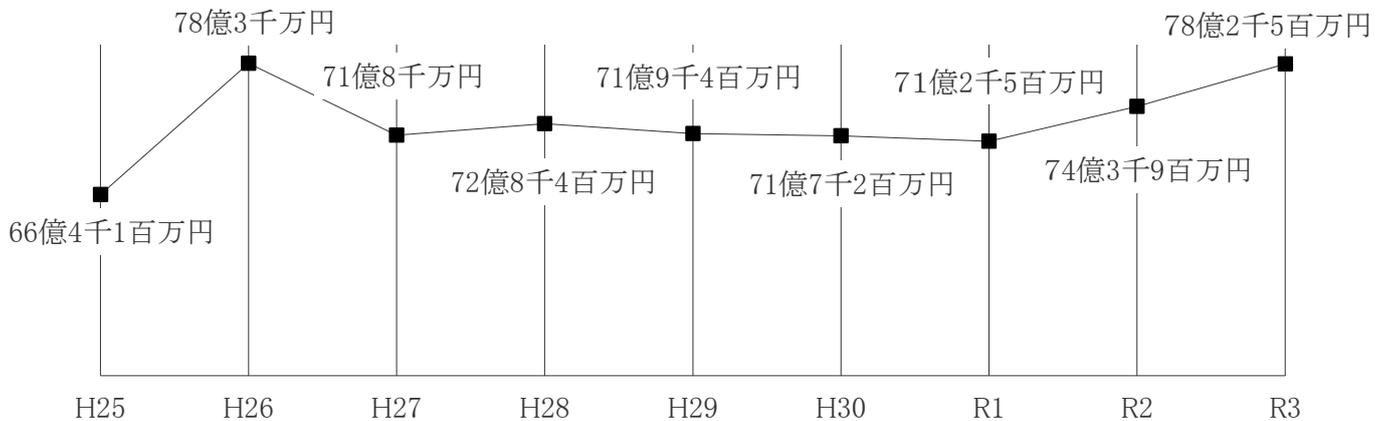
2 財政指標

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	判断基準
財政力指数（3か年平均）	0.34	0.34	0.34	高い方が良い
経常収支比率（%）	83.1	85.5	87.9	低い方が良い
実質公債費比率（%）	8.0	8.0	8.2	低い方が良い
将来負担比率（%）	26.0	30.3	29.7	低い方が良い

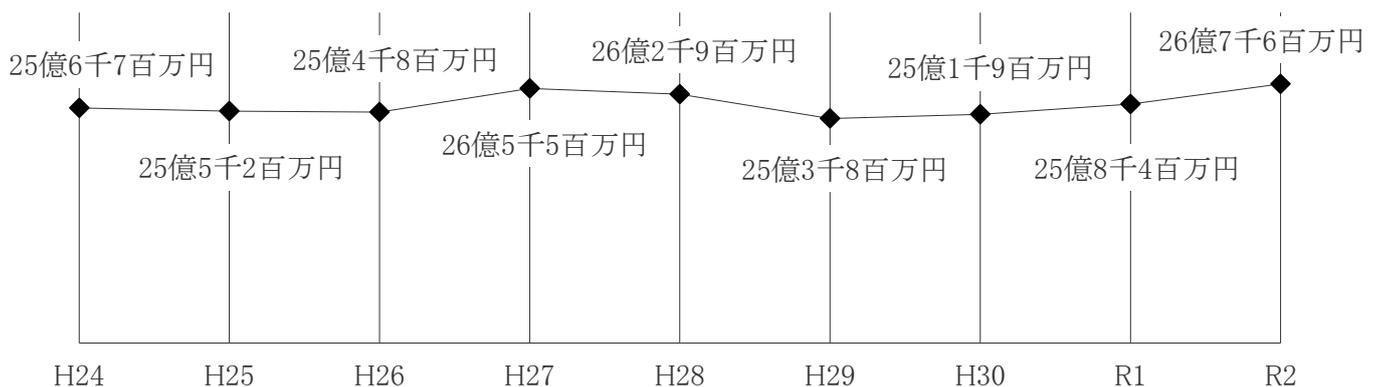
※用語解説

財政力指数	標準的に係る経費に対する自主的な収入割合で、指数が高いほど財源に余裕があることとなります。いわゆる交付税不交付団体は、この数値が1.0を超えている団体です。
経常収支比率	財政構造の弾力性を判断する比率で、指数が低いほど弾力性があることとなります。経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、経常的に収入される一般財源（経常一般財源）などに占める割合です。
実質公債費比率	標準的な財政規模に占める元利償還金等（公営企業会計に対する繰出金のうち公債費に当たるものも含まれます。）の割合で、18%を超えると地方債の発行に許可が必要となります。
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき債務（公営企業会計・一部事務組合等・地方公社・第三セクター等の分を含む）が標準財政規模の何倍あるかを示しています。

3 一般会計当初予算の推移

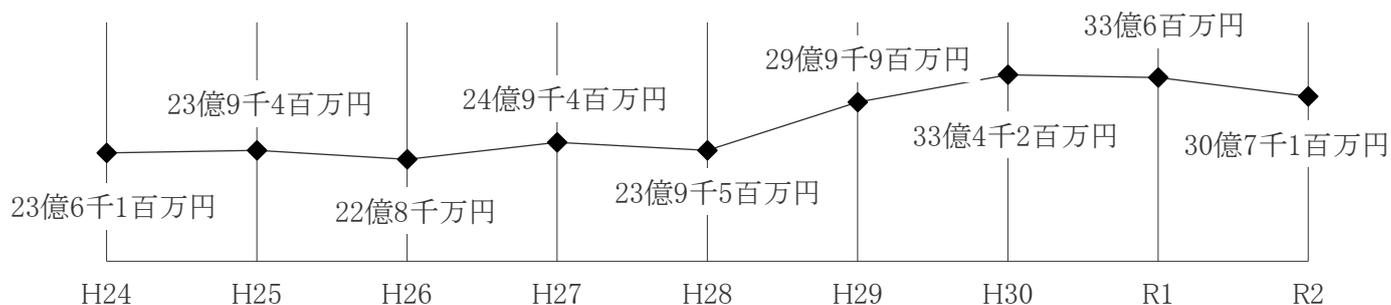


4 普通交付税の推移



※R2は決算見込みです

5 基金（貯金）残高の推移

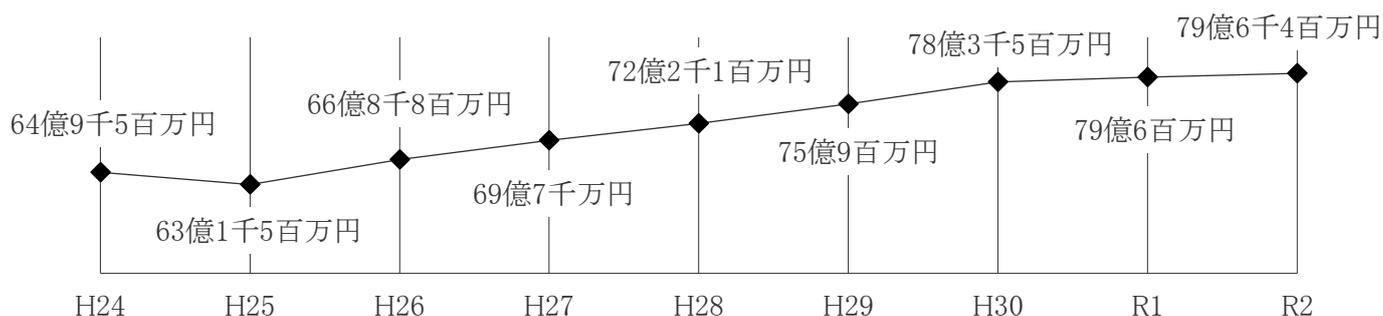


令和元年度末の基金の内訳

※R2は決算見込みです

基金	残高	基金の使い道
財政調整基金	13億1千7百万円	歳入が不足する場合の財源
減債基金	8億8千1百万円	地方債の償還の財源
地域振興基金	8億5千6百万円	新町建設計画に基づき、地域振興を図るための事業の財源
土地取得基金	1億3千3百万円	公共用地取得のための財源
その他	1億1千9百万円	施設整備基金、社会福祉施設整備基金、ふるさと応援基金、過疎地域自立促進特別事業基金、森林環境譲与税
合計	33億6百万円	

6 地方債（借金）残高の推移



令和元年度末の起債の内訳

※R2は決算見込みです

起債の種類	残高	元利償還金に対する地方交付税による措置率	起債全体に対する割合	備考
臨時財政対策債	31億3百万円	100%	39.2%	起債全体の約9割が国の交付税制度に基づき、元利償還金に対して高い措置率で町に交付されています。
辺地対策事業債	2千7百万円	80%	0.3%	
減税補てん債	1千9百万円	75%	0.2%	
合併特例債	34億2千9百万円	70%	43.4%	
過疎対策事業債	5億6百万円	70%	6.4%	
緊急防災・減災事業債	1億9千1百万円	70%	2.4%	
出資債	3億7千3百万円	50%	4.7%	
その他	2億5千8百万円	-	3.3%	
合計	79億6百万円	-	100.0%	

7 小鹿野町役場・担当一覧

両神庁舎

【小鹿野町両神薄2906番地】

総務課 75-1221(代) まちづくり推進室 26-6581	町長秘書、人事、給与、研修、厚生、選挙、管財、文書管理、法制執務、人権、行政区・コミュニティ、広聴広報、統計、危機管理の総合調整、消防防災など 新庁舎建設、空き公共施設の利活用、地域商社設立など
総合政策課 75-4197	予算編成、起債管理、行政改革、総合的施策の企画調整、各種計画策定、地方創生、入札・契約、情報政策、情報公開・個人情報保護など
税務課 75-4125	町民税・固定資産税などの町税及び国民健康保険税の税額の決定と徴収、税務証明の発行など
住民生活課 75-4170	戸籍、住民異動・証明、印鑑登録・証明、国民年金、環境保全、自然保護、防犯、交通安全など
子育て包括支援室 75-4101	妊娠期からの子育て総合相談窓口 母子保健、保育所、児童手当、乳幼児医療など
会計課 75-4136	支出負担行為の確認、収入・支払いに関すること、預金・基金の運用、決算の調整など
議会事務局 75-4199	議会事務、議会運営など
おもてなし課 79-1122	観光・商業振興、消費生活、観光協会、振興公社、町営バス、両神庁舎管理など
山岳クライミング推進室 26-7805	クライミングパーク神怡館の運営、山岳情報の収集・発信など
産業振興課 79-1101	農業・農道、林業・森林管理道、農業委員会、農業者年金、工業、企業誘致、自然エネルギーなど
建設課 79-1204	町道新設改良、建築営繕、地籍調査、町営住宅管理、登記、都市計画など

保健福祉センター

【小鹿野町小鹿野300番地】

福祉課 75-4421	民生委員、社会福祉、高齢者福祉、障害者福祉、国民健康保険（税以外）、後期高齢者医療、介護保険、各種証明書の発行（一部）、収納事務など
保健課 75-0135	健康増進・健康管理、保健指導、母子保健（乳幼児健診等）、予防接種、いきいき館事業、介護予防、在宅介護など

町立病院

【小鹿野町小鹿野300番地】

町立病院 75-2332	総合診療科(内科・外科)、整形外科、婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、心療内科、リハビリテーション科
-----------------	--

衛生センター

【小鹿野町伊豆沢10番地】

衛生センター（住民生活課） 75-0352	し尿・浄化槽汚泥等の処理、浄化槽の設置・管理・保守点検・清掃、し尿・浄化槽汚泥等の収集運搬など
--------------------------	---

小鹿野文化センター

【小鹿野町小鹿野167番地1】

社会教育課 75-0063	生涯教育、青少年健全育成、芸術文化振興、文化財保護、スポーツ振興、各体育施設の管理など
中央公民館 75-0063	小鹿野文化センターの管理運営、文化活動の推進、各種講座、その他公民館事業など

両神ふるさと総合会館

【小鹿野町両神薄2713番地1】

学校教育課 79-1201	教育委員会総務事務、学校教育事務、小中学校校舎維持管理、小中学校教育、学校給食など
両神公民館 79-1311	両神ふるさと総合会館管理運営、文化活動の推進、各種講座、その他公民館事業など
町立図書館 79-0150	図書館の管理運営、資料の収集、貸し出し、各種事業、学校図書館支援、公民館等との連携事業など